

指定管理者運営評価シート

年度	令和2年度
担当課	スポーツ振興課

1 公の施設

施設名称	佐賀市立川副運動広場・佐賀市立スポーツパーク川副
所在地	佐賀市川副町大字鹿江700番地 他
施設概要	・川副運動広場:敷地面積:32,972㎡、野球1面、ソフトボール1面、グラウンドゴルフ1面 ・スポーツパーク川副:敷地面積53,125㎡、多目的広場:24,700㎡、野球2面、ソフトボール4面、サッカー2面(夜間照明)、体育センター1,548㎡(バレーボール3面、バスケットボール2面、バドミントン6面)、武道場1,045㎡(剣道場、柔道場、弓道場)、トレーニングハウス854㎡(バラエティールーム、ミーティングルーム、トレーニングルーム(ランニングマシン3台、エアロバイク3台他))、市民プール2,800㎡(50m×8コース)

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	特定非営利活動法人かわそえスポーツクラブ	選定方法	公募
	所在地	佐賀市川副町大字鹿江700番地	利用料金制	導入
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	○施設の運営業務 施設使用の許可、使用の制限、使用許可の取消し等受付業務、使用料金徴収業務、各種スポーツ教室 ○施設の維持管理業務 清掃等業務、保安警備業務、プール衛生管理業務、機械設備等の保守点検業務等			

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績			
		令和元年度	令和2年度		
① 利用人数(多目的広場)	人	35,965	27,875		
② 利用人数(体育センター)	人	24,784	17,355		
③ 利用人数(武道館・トレーニングハウス)	人	19,476	12,027		
④ 利用人数(プール)	人	1,882	72		
⑤ 利用人数(川副運動広場)	人	28,915	20,688		

4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		令和元年度	令和2年度		
収入	指定管理料	30,119	30,395		
	利用料金収入	3,380	3,273		
	その他	1,047	899		
	計	34,547	34,567		
支出	支出	33,616	33,859		
	うち修繕費	1,873	4,313		
	うち人件費	15,640	15,610		

5 個別評価

- ◎評価基準
- A・・・要求水準を概ね満たしている
 - B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
 - C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。 	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。 	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。 	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。 	A
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができていますか。 	A
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。 	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。 	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。 	A
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができていますか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。 	B
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。 	A

6 総合評価

A	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド、体育センター(体育館)、武道館、トレーニングルーム、市民プールなど多くの施設を有する施設であり、老朽化による修繕箇所があるものの、日常的な点検、随時の補修対応により、利用者の利便性及び安全性を確保しながら適切に運営されている。 ・平成27年度に体育センターの耐震工事を実施し、リニューアルオープンを行っているが、利用者数は毎年ほぼ横ばいであり、利用者サービスの向上に繋がる新しい提案などを積極的に行っていただきたい。 ・今後については、総合型スポーツクラブによる指定管理という特性を活かし、会員だけでなく、地域全体を巻き込んで自主事業を実施することで、今後も継続して利用者の拡大、スポーツ推進の取組を行っていただきたい。
---	---